



## 祝 辞

第36回沖縄青少年科学作品展の開催を、心からお喜び申し上げます。

沖縄電力株式会社におかれましては、長年にわたり沖縄青少年科学作品展を通して、青少年の科学に対する興味・関心を喚起し、沖縄県の科学教育の振興や、優れた人材の育成に貢献されていることに対し、深く感謝申し上げます。

また、本日、表彰を受けられる皆さん、誠におめでとうございます。本作品展には、毎年、小・中・高等学校、アメリカンスクールからたくさんの応募があり、どれも創意工夫を凝らした作品ばかりで大変関心しております。皆さんには、これからも好奇心や探究心を持ち、根気強く努力し続けることで、新しい時代を切り開く人材へと成長されることを願っております。

沖縄県では、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」において、子どもたちの「科学する心」を育むため、小・中・高等学校と教育・研究機関等との連携を強化し、出前講座の実施をはじめ、各種施策を積極的に推進していくこととしております。

お集まりの皆様におかれましては、今後とも科学を通じた青少年の健全育成に、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

終わりに、沖縄青少年科学作品展のますますの御発展を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

平成26年2月8日

沖縄県知事 仲井眞 弘多



## ご 挨拶

第36回沖縄青少年科学作品展の表彰式にあたり、お祝いの言葉を申し上げます。

受賞された皆さん、誠におめでとうございます。本日の受賞は、皆さんが日頃から持っている疑問や、不思議に思ったことを解明しようと取り組んだことが高く評価されたものです。皆さんの科学を探究する心に大変感心しております。

また、御指導された先生方、そして常に側で励ましてくださっている保護者の皆様に、心からお祝い申し上げます。

今回の入賞作品を見ましても、豊かな発想で行なった研究やねばり強く長期間にわたり観察を続けた作品など、皆さんが様々な視点で熱心に取り組んだ成果には目を見張るものがあります。きっと、ご来場の皆さんに、驚きと感動を与える作品となっているものと確信しております。

沖縄県教育委員会では、児童生徒の皆さんが、郷土の自然を愛し、楽しく科学を学べるように、地域の自然や文化遺産など、地域素材の積極的な教材化を推進するとともに、県内外、国外の先端研究施設において研修を実施する等、理科教育の充実・発展に努めているところであります。

今回、受賞された児童生徒の皆さんには、本日の受賞の喜びと感激を忘れることなく、科学する楽しさや未知の世界を探究する心、最後までやり遂げるねばり強い態度を、これからも持ち続けて欲しいと思います。

むすびに、この事業のために多大な御尽力を賜りました沖縄電力株式会社をはじめ、大会を支えてくださっている皆様に深く感謝と敬意を表し、祝辞といたします。

平成26年2月8日

沖縄県教育委員会  
教育長 諸見里 明



## 主催者挨拶

皆さま、おはようございます。第36回沖縄青少年科学作品展の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。本作品展は、今年で36回を迎え、今や沖縄を代表する科学作品展となり、応募作品のレベルも向上してまいりました。これもひとえに、児童・生徒の努力は勿論のこと、指導者の皆さまをはじめ、関係各位の多大なご支援とご協力の賜と深く感謝申し上げます。

本作品展には、今年も多くの応募があり、いずれの作品も素晴らしい出来栄でした。その中で特に優秀と認められ、本日表彰を受ける児童・生徒の皆さん、おめでとうございます。また、日頃から熱心にご指導された先生方、ご父母の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。

さて、11年前、宇宙飛行士の若田光一さんに第25回作品展の特別講演をしていただきました。その中で目標に向かって努力を続けることの大切さをお話しになり、自らも努力を重ね、夢を実現させたというお話がありました。若田さんは、昨年11月、4度目となる国際宇宙ステーションに出発し、この度、日本人初となる国際宇宙ステーションの船長に就任する予定です。

若田さんのように、目標に向かって努力を続けることで夢を実現させることができます。児童・生徒の皆さんも自分自身の可能性を信じて夢や目標に向かい努力を続けて欲しいと期待しています。

今回の作品展のテーマは「未来を灯す、君の創造力」です。児童・生徒の皆さん、夢の実現に向けて創造力を発揮して、未来をつくるという気持ちを持ち続けてください。沖縄電力は、これからも本作品展を通して、沖縄県の科学教育の振興と人材育成を応援してまいります。

結びに、本日ご臨席を賜りましたご来賓の皆様方、本作品展の開催にあたり、多大なご協力をいただきました沖縄県、沖縄県教育委員会、アメリカンスクールを含め理科教育に携わる多くの先生方、並びに関係者の皆様に心から感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

平成26年2月8日

沖縄電力株式会社

代表取締役社長 大 嶺 満



## 実行委員長挨拶

第36回沖縄青少年科学作品展の開催にあたりご挨拶申し上げます。

1979年にスタートした本作品展も皆様のおかげをもちまして36回を迎えることができました。今回は「未来を灯す、君の創造力」を作品展のテーマとして、青少年の科学に対する興味・関心を喚起し、沖縄県の科学教育の振興に資するとともに地域産業の担い手となる人材育成に寄与することを目的に開催いたします。

本作品展には、県内の小・中・高等学校、高等専門学校、アメリカンスクールから、総数137点の応募がありました。小・中学校部門には、各学校における審査の後、各地区の作品展を経て、「沖縄県児童・生徒科学賞作品展」で優秀と認められた作品が展覧されています。また、高校・高専部門には、優れた分析を行った作品が多く展覧されています。アメリカンスクールからは、ユニークな発想と着眼点で取り組んだ作品が集まりました。

このような素晴らしい作品の中から、特に優秀と認められ表彰を受ける児童・生徒の皆様、ご指導が評価され指導者奨励賞を受けられる皆様、誠におめでとうございます。日頃から熱心にご指導された先生方、ご父母の皆様にも改めて敬意を表したいと思います。

今回、全入賞作品の展示に加え、上位入賞者によるポスターセッションを行います。児童・生徒の皆様が、今後研究するうえで参考になると幸いです。また、会場では、県内の高等学校の先生方による「科学実験ステージショー」、科学の楽しさを体験できる「チャレンジ実験コーナー」、ロボットコンテスト全国大会への出場常連校による「ロボットコンテストコーナー」、より科学への興味を持ってもらうための「科学教室」など盛りだくさんの内容となっております。

本作品展を通して、科学を身近で楽しく、心躍るものであると皆様に体感していただくと共に、沖縄県の科学教育の発展の一助となれば幸いです。

最後に、本作品展の開催にあたり、多大なご協力をいただきました沖縄県、沖縄県教育委員会、小・中・高等学校、高等専門学校およびアメリカンスクールの理科教育に携わる先生方、ならびに関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成26年2月8日

沖縄青少年科学作品展

実行委員長 玉 城 直

(沖縄電力株式会社 常務取締役)